



# 学校だより

平成29年 3月 1日  
練馬区立田柄第二小学校  
校長 谷田 弘子

HP <http://www.tagara2-e.nerima-kyo.ed.jp> e-mail [info@tagara2-e.nerima-kyo.ed.jp](mailto:info@tagara2-e.nerima-kyo.ed.jp)

教育目標:元気な子ども・考える子ども・思いやる子ども

No.467

## 4月から「けやきルーム(特別支援教室)」開設

校長 谷田 弘子

2月18日(土)には、学校公開と「卒業を祝う餅つき大会」が行われました。学校公開にはたくさんの保護者の方々が朝早くから参加され、児童がはりきって活動する様子をご覧になっていました。1年間の成長の様子が表れていたと思います。

また、卒業を祝う餅つき大会は、多くの元PTA会長や地域の方、保護者のお手伝いの方々の協力により盛大に行われました。6年生はおいしいお餅をお腹一杯食べることができました。ご協力やご支援、誠にありがとうございました。卒業まであと約20日、最高学年として、下級生の見本となるよう、立派な態度で過ごしてほしいと願っています。

さて、「落ち着きがない」「友達とのコミュニケーションがうまくとれない」「感情のコントロールがうまくできない」「気になると我慢ができない」「じっとしているのが苦手」「特定の学習が苦手」など、特別な支援を必要としている子供の割合を平成24年に文部科学省が調査をしました。すると、小中学生全体で6.5%という結果がでました。今後も増加傾向にあるということです。これまで、このような傾向をもっているお子さんへの支援として「通級」といって、週に一度程度、保護者の付き添いで、別の学校に行ってお勉強ができる方法をとってきました。すでに、練馬区教育委員会からのお知らせの通り、平成28年度から平成30年度までの3年間で、区内全小学校に特別支援教室が開設されます。田柄第二小学校には、平成29年4月から、「けやきルーム(特別支援教室)」が開設され、指導教員が田柄小学校のけやき教室から派遣され、本校の校内で学ぶ

ことができるようになります。必要な支援を受けるために、「子供が動く」から「教員が動く」に変わります。けやきルームは、2階第二音楽室隣の低学年用算数教室を改造して、開室します。現在、いろいろな教材や備品が運び込まれています。春休み中に整備をして、4月から利用できるようになります。利用にあたっては、申請をしていただき、

「利用検討会」の判断を経てからになります。

けやきルームでは、通常学級での生活や学習の中で、苦手なことや困難なことがある児童に対し、その課題を解決する学習や支援を行います。指導時間は、週に2～4時間程度、一人一人の児童の課題や実態に合わせて時間割を作成し、学習の内容を工夫します。指導形態は、個別指導と小集団指導が主です。

学べることは、

- ・ ロールプレイを通して、適切な会話ができるようになる。
- ・ 指示する情報量を調節しながら、必要な情報を見分けたり、聞き分けたりする力を高める。
- ・ 順番に人の話を聴くなど、ルールに従って行動できるようする。
- ・ 自分に合った学習方法を習得し、その方法を取り入れて、国語や算数などの学習が適切に進められるようになる。

などです。

申請に当たっては、保護者と学校の特別支援校内委員会の合意が必要となります。希望がある場合は学校が窓口となりますので、担任または養護教諭までお申し出ください。また、何かご不明なことがあれば、学級担任を通してご連絡いただきますようお願いいたします。

